



# 広島県警察速度管理指針



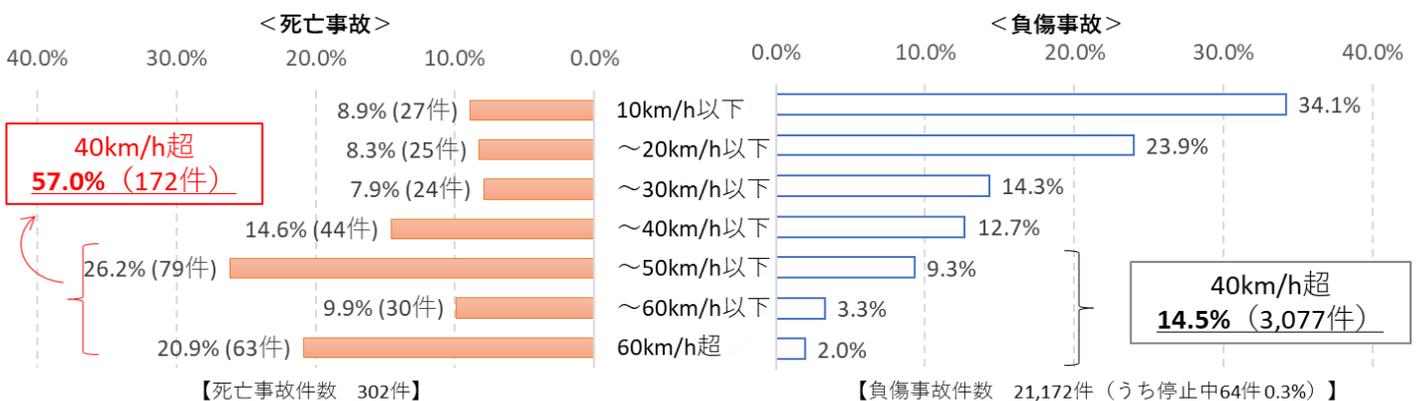
この指針は、速度管理の必要性や県内における速度管理の内容を県民の皆様と共有し、交通事故の抑止や交通事故による被害の軽減を目指すものです。

広島県警察では、この指針に基づく最高速度規制等の交通環境の整備、速度取締り等の街頭活動、交通安全教育や広報啓発活動を推進します。

## 広島県における総合的な速度管理の必要性

### 交通事故発生状況

危険認知速度別 原付以上運転者による交通事故件数（R3-R7合計）



※調査不能は除く。  
※小数第二位を四捨五入。

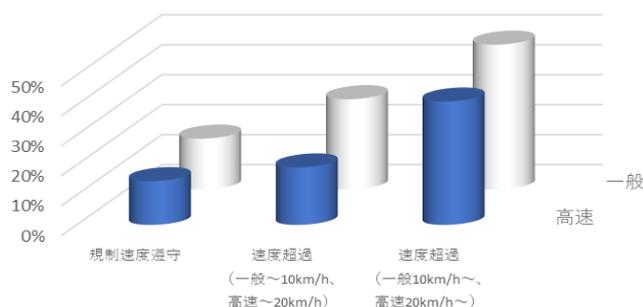
### 速度抑制による被害の軽減

#### 速度超過と死亡重傷事故

規制速度を超過した事故における死亡重傷事故率は、速度を遵守した事故に比べて高くなります。

また、規制速度からの速度超過の程度が大きいほど、死亡重傷事故率は高くなります。

《速度超過の程度と死亡重傷事故率の関係》



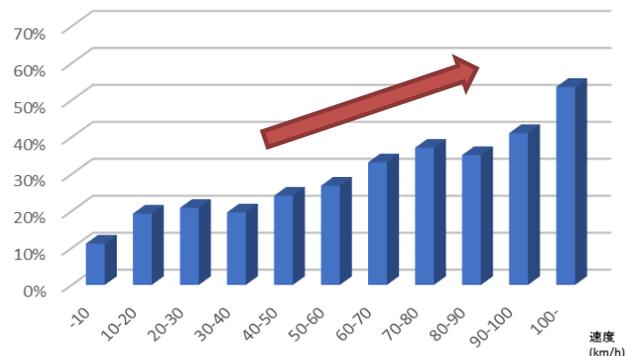
### 走行速度と交通事故の関係

#### 車両の速度と死亡重傷事故

危険認知速度（事故直前の車両の速度）が高いほど、事故時における死亡重傷事故率※が高くなります。

※ (死亡事故件数 + 重傷事故件数) ÷ 交通事故件数

《危険認知速度と死亡重傷事故率の関係》



# 広島県警察における総合的な速度管理の概要

過去5年(R3~R7) 交通事故発生状況	死者数	負傷者数		件数	人×車	車両相互							車両単独 他
		重傷者数	軽傷者数			追突	出会い頭	右折時	左折時	正面衝突	その他		
総数	348	26,473	4,062	22,399	3,088	6,602	5,443	2,031	1,128	657	2,869	581	
生活道路	35	2,947	499	2,698	494	179	1,287	137	48	68	406	79	
幹線道路	202	13,366	1,976	11,004	1,016	4,401	1,965	1,224	715	436	1,033	214	
高速道路等	27	862	91	575	13	400	6	0	1	6	106	43	

- 生活道路～市町道で、事故の主たる原因者(第1当事者)が進行していた道路の幅員が5.5m未満の道路
- 幹線道路～国道又は県道
- 高速道路等～高速自動車国道又は指定自動車専用道路

## 生活道路

### 【特徴】

- 事故類型では、車両(自転車含む)同士の出会い頭が47.7%と特に高く、また人×車両の事故も18.3%と高くなっている。
- 歩行者・自転車が関係する事故が28.2%を占め、全事故に占める割合より高く、特に朝(8～10時)夕(16～18時)に多く発生している。

### 【取組方針】

- ★ 面的対策が必要な地区における「ゾーン30プラス」「ゾーン30」の整備推進
- ★ 生活道路における法定速度引き下げ(令和8年9月から)に係る広報等の推進と、交通実態に応じた適切な指導取締り等の実施
- ★ 交通事故発生状況や地域住民の要望等を踏まえた、可搬式速度違反自動取締装置等による速度取締りやパトカー等による警戒活動の推進
- ★ 地域住民、交通安全ボランティア等と共同した通学路の街頭指導



## 幹線道路

### 【特徴】

- 交通事故総数の約半数は国道又は県道で発生しており、そのうち、国道2号における事故が約20%を占めている。
- 事故類型別では、追突が約40%と最も多く、次いで出会い頭や右折時など、交差点における事故が多くを占めている。

### 【取組方針】

- ★ 道路の構造、交通安全施設の整備状況、道路交通実態の状況等を勘察した速度規制見直しの推進
- ★ 国道2号を中心に、交通事故発生状況や実勢速度等を踏まえた速度取締りや、主要交差点における白バイ・パトカーによる信号無視等の取締り及び交通監視等の推進
- ★ 情報板等を活用した情報発信や地域ボランティアと共同した街頭キャンペーン等による速度抑制にかかる広報啓発の推進



## 高速道路等

### 【特徴】

- 事故形態別ではほとんどが追突で、渋滞等で停止中の車両に高速度で追突する重大事故も発生している。
- 道路別では、山陽自動車道での事故が226件で、高速道路等における事故の約40%と多くを占めている。
- 高速道路等における事故件数に占める死者数の割合は4.7%で、その他の道路における同割合(1.5%)と比べ約3倍と高くなっている。

### 【取組方針】

- ★ 交通事故発生状況や交通流の変動等を総合的に勘察した、速度規制の引上げを含めた見直しの推進
- ★ 交通事故や気象の変化等の交通障害発生時における、臨時の速度規制の迅速的確な実施
- ★ 交通事故の多発する山陽自動車道を中心に、速度取締りやパトカーによる警戒活動の推進
- ★ 事象に応じた適正速度での走行等、高速道路の安全利用に向けた広報啓発の推進

